

第51期上半期 テレビ松本ケーブルビジョン番組審議会議事録

本社会議室

1. 開催年月日 令和6年12月5日（火）16時～

2. 出席委員

（会長）小池健一様…南長野医療センター篠ノ井総合病院 名誉院長

（委員）大池剛様…農業

（委員）大月強…松本市中野嘉勝副市長（代理）

（委員）上條まゆみ様…元あさひ保育園副保護者会長

（委員）柄澤深様…株式会社松本山雅 取締役

（委員）小松裕様…中信興業株式会社 代表取締役

（委員）清水隆朝…塩尻市石坂健一副市長（代理）

（委員）藤澤高穂様…株式会社五千尺 代表取締役

（委員）堀内由理様…松本信用金庫勤務 総務部総務課

（委員）横山和佳枝様…松本ゾンタクラブ

佐藤浩市代表取締役会長

須崎 修代表取締役社長

事務局 取締役制作部長 浅輪英典

3. テレビ松本ケーブルビジョン 佐藤浩市会長挨拶

お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。当社はおかげさまで今年50周年を迎えまして、次の50周年に向けて出発しようということで決意を新たにしております。今期、50周年を記念して様々なイベントを企画いたしました。先日は、松本周辺に伝わる祭り、伝統文化を紹介する、「子どもたちのゆめ舞台」という舞台発表、映像収録を行いました。これまで様々なイベントを企画してきましたが、この舞台は、子どもさんを含むおよそ500名の方に参加していただき大変喜んでい

ただけました。今後も映像を通じて、松本地方に伝わる伝統文化を守れるように努力していきたいと思います。

4. 上半期事業報告 テレビ松本ケーブルビジョン 取締役制作部長浅輪英典

上半期は、50周年記念式典のほか、松本が主会場となった高校野球夏の大会19試合の中継、青山学院大学陸上部の原進監督講演会、eスポーツイベント、女子野球ローズカップ神戸広陵VS花巻東の試合中継、忍たま乱太郎キャラクターショー、絵本作家きむらゆういちさん講演会、長野県縦断駅伝の中継など、22の事業を展開させていただきました。先ほど佐藤会長がおっしゃっていた「子どもたちのゆめ舞台」は、非常に反響が大きかったです。伝統文化、地域に伝わる祭りの発表の場を提供できた上、映像として保存もできる。まさにケーブルテレビの役割として、地域文化の継承のお手伝いできて、携わることができて嬉しかったです。今後も様々な形で事業を続けていき、ケーブルテレビを見ていただきたいという思いを新たにしました。

5. 課題番組一括審議

課題番組(1)「海なし県で考える海洋プラスチック問題」について

- ・冒頭で松本市における大量のプラごみを見せ、それが結果として海の生き物の安全を脅かしているということが伏線になっていて、リサイクルの必要性に言及しているというのが、訴求効果が高くとてもよかった。

- ・長野県に海がないという着眼点。海から離れた松本市で海洋プラスチック問題を考えるというのはとても意義があると思った。海洋プラスチック問題は知っていても、長野県民にとってはどこか遠い海の話という印象があるので、講師の方のお話もわかりやすく、なぜ分別しなければいけないのかも伝わり、いい特集だった。

- ・よく洗ったラベルを剥がしたペットボトルと、ラベルがついたままのペットボトルを比較した実験の様子が視覚的にとても分かりやすく、学校教育として子供達に見せてもいいと思った。

- ・番組を見て、ゴミを分別して出さなきゃいけないと思った。自分自身の行動に変化をもたらしてくれた学びの多い内容でした。

・プラスチック問題は世界的に大きな問題になっているので、4分半という時間の中で、若い世代に訴えかけられるような切り口で作られていたのが良かった

・この番組が、海洋プラスチック問題を訴えるための番組だったのか、宮澤さんを紹介する番組だったのか、リサイクルしましょうという内容なのか、焦点がぼやけたように思った。

・環境技術センターの宮澤さんがとても熱心にやられていたのが伝わってきたので、テーマをさらに絞った方が良かったのではないかと

・長野県の番組なので、長野県のプラスチックの廃棄量がどのくらいなのか、海の仲間たちを脅かしている具体的なエビデンスがあるとさらに良かった

・松本市でどのくらいのプラスチックが回収されて、どのくらいがリサイクルに回されているのか知りたいと思ったが、子供のリサイクルの実験教室を通してとても勉強になり、啓発番組としてとても良かった。

課題番組(2)「THE CRAFT SAKE～大信州酒造」について

・文化風土を大切にしていることが映像からよく伝わってきたのは素晴らしかったと思う

・上高地の映像が、葉が青々としているのを想像していたが、そうではなくてどういう意図だったのかが気になった。お酒の味わいや特徴が、長い年月を経て自然や文化の中でお酒ができあがっていることが伝わってきた

・お酒の清涼感や無垢な感じがよく伝わってきて、信州のお酒のPRに十分効果のある完成度の高い番組だったと思った

・番組内で「大信州酒造」の酒の特徴について、他の酒と比べてどう違うのか、簡単でいいので説明があったほうが良かった

・お酒を通して、作っている方、関わっている方、どんな場所で作られているか、地域の魅力まで伝わってくる内容になっていた。

・日本酒作りがユネスコの無形文化遺産に登録されるほど、日本酒の素晴らしさや魅力が世界的に評価されている中で、この番組を通じて、日本酒の文化を伝承する内容になっていて素晴らしかった。ナレーション世良公則さんが素晴らしかった。

- ・できたら、キャスターが出てお酒を飲みながらおでんを食べてるシーンがあればより酒の魅力が伝わったと思う

- ・上高地の映像が曇り空だったのが残念だったが、日本酒を飲んでみたいと思わせてもらえた。この番組をきっかけに皆さんに水の綺麗な長野のお酒を意識して飲んで貰えば嬉しい。

6. 取締役制作部長浅輪英典

今日のご意見ご感想を参考に、今後の番組制作に活かしていきたいと思います。

年末年始の9日間の特別編成案として、今年はテレビ松本50周年の記念事業をはじめとしたメモリアル番組や、元日に槍ヶ岳から日の出の中継、行政各方面の新年のご挨拶をはじめ、聴覚障害を持つ松本歯科大学の杉野医師に焦点を当てた番組、長野新潟富山のお国自慢の新年会、地域の子供達や高校生を取り上げた番組も放送予定ですので、今後とも厳しいご姿勢とご意見を頂けたらと思います